

## 再生可能エネルギー世界展示会出展報告

日本風力発電協会 事務局長 花岡隆夫

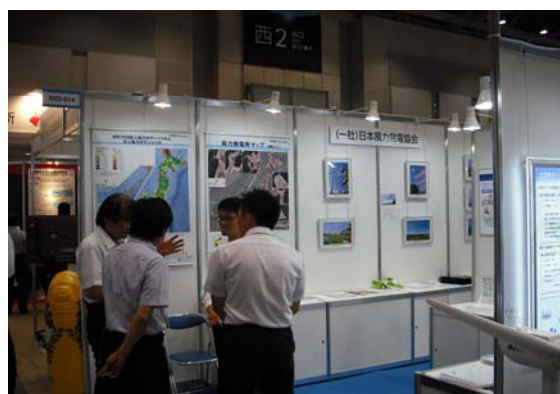
2013年7月24日から26日までの3日間にわたり、東京ビッグサイトで開催された「第8回再生可能エネルギー世界展示会」(RE2013)にJWP Aが会員企業3社と共同ブースを出展しました。(前回第7回からJWP Aは共同ブースを出展しております)今回共同ブースに出展されたのは、(株)安川電機、(株)駒井ハルテック、三菱電機(株)の3社です。

展示会場は、同時開催されたPV Japanの影響もあり、3日間で4万5千人の来場者でにぎわいました。初日のオープニングセレモニーでは経済産業省新エネ対策課の村上課長がご挨拶され、にぎにぎしくテープカットによりスタートしました。



共同ブースでは、三菱電機さんはドップラーライダーのプロトタイプの実機を展示され、駒井ハルテックさんは風車の模型とLED照明パネルを展示、また安川電機さんはパネルと多くの資料を準備されたうえ、常時3名の人員を

配置して説明にあたっていました。協会としては、全国ポテンシャルマップと風力発電所マップ(それぞれA0版)及び昨年度のフォトコンテストの優秀作品を展示しました。また「風力発電の現状と課題」というパンフレット(A4サイズ8ページ)を作成し、発電所マップの縮刷版と一緒に配布しました。また、暑い時期でもあったので、JWP Aのロゴの入ったミニタオルを配ったところ大変好評でした。



共同ブースへの来場者数は把握していませんが、協会が用意したパンフレットは約900部配布しましたので、ブースへの来場者は3千人は超えたものと思われます。協会のブースに立ち寄られた方の多くは発電所マップとポテンシャルマップを見て、ポテンシャルが北海道、東北に偏在していることに驚かれていました。質問としては騒音問題とバードストライクに関するものが多かったようです。また協会への入会を検討しているという方も何名がおられましたので、一生懸命宣伝させて頂きました。

一方、26日に展示会と同時開催されたフォーラム「風力エネルギー」最新情報セミナーでは永田代表理事が「我が国における風力発電の現状と導入拡大に向けた取り組み」と題した基調講演をされました。こちらも満席の盛況でありました。

来年のRE2014では国際会議も開催される為既に組織委員会が活動しております。JWP Aもこれに参加して協力していく予定です。